

告知板

仲間を募集します

健康スポーツクラブ

総合体育館を拠点に活動している「スポーツクラブ」では仲間を募っています。

ミニバレーや卓球などのほか軽スポーツやニュースポーツなどを楽しみながら、体力の保持と運動不足解消を図っています。

●水曜健康クラブ

《活動日時》毎週水曜日
午前10時から12時まで
《活動内容》夏季はパークゴルフ・冬季は軽スポーツやニュースポーツ

●木曜健康クラブ

《活動日時》毎週木曜日
午前10時から12時まで
《活動内容》夏季はパークやニュースポーツ

●卓金(たっくん)クラブ

《活動日時》毎週金曜日
午後1時30分から3時30分まで
《活動内容》もっぱら卓球
体育館の往復は、スポーツバスの利用ができます。

総合体育館

ほっと!HOT!!を ご利用ください!!!

(財)稚内市体育協会が直営する総合体育館軽食・喫茶コーナー「ほっと!HOT!!」では、同館利用者に軽食や、飲み物を安価で提供しています。

平日も含めて、開館日は毎日開設していますので、昼食を準備できなかった方や、昼食時間を越えてスポーツ活動を行う方のご利用をお待ちいたしております。

本コーナーの収益は、体協が実施する「競技力の向上事業」に活用しています。

〔メニューの一部紹介〕

コーヒー・紅茶	各200円
チャーハン・ピラフ・焼きそば	
チキンライス・ジャンバラヤ	各350円
カレーライス	400円
ハンバーグ(ミニ)カレー	500円
から揚げ(1個)	50円
ハンバーグ(ミニ)1個	50円
ホットドッグ	200円
おにぎり	100円

※飲食のセット料金もあります。

創立50周年記念メイン事業 第一候補は 八月八日に巨人戦

財団法人稚内市体育協会が来年の創立50周年記念に計画中のメイン事業「プロ野球イースタンリーグ公式戦」の日程と日本ハムが対戦するカード(相手チーム)の候補が体協事務局に示されました。

それによると、対戦チームは、例年この時期北海道を転戦する読売巨人軍が第1候補となり、日程は8月7日

に選手・スタッフと関係者およそ70人が東京直行便で稚内入りし、8日午前中に大沼球場で公式戦が行われ、同日中に次の公式戦開催地に移動する予定となつていきます。

ニュースポーツ紹介

ドッチビー

今号では、年齢に関係なく楽しめるニュースポーツ「ドッチビー(ディスクドッチともいう)」を紹介します。

その名のとおり、「ドッチボール」と「フリスビー(フライングディスク)」が合体したスポーツです。

やわらかい素材(ウレタンとナイロン)で作られたディスクは、安全性も高いことなどから、学校教育や社会教育の現場で導入されています。



ルール編

ドッチボールのルールそのもので、9m×18m(バレーボールコートと同じ)のスペースで、双方とも13人で対戦し、1ゲーム5分から10分以内で行われます。

勝敗は、時間内に相手チームの全員をアウトにするか、ゲーム時間で内野に残っていたプレーヤーの多いチームが勝ちとなります。

バリエーション

ディスクを使用したスポーツとして、ドッチビーのほかにも多くのバリエーションが考案されています。

- ◇ゴールドドッチ：フットサルやハンドボールタイプ
- ◇ベースドッチ：野球タイプ
- ◇ネットドッチ：バドミントンやバレーボールタイプ
- ◇ボードドッチ：バスケットボールタイプ

用具の貸し出し

体育協会では、健康スポーツ教室や、ジュニアスポーツスクールの活動用具として備え、ほかのニュー(レク)スポーツ用具と同様に貸し出していますのでご利用ください。



《全道大会》①北海道バスケットボール交歓大会 ②太陽杯全道少年軟式野球選抜大会

ふあとめもい〜



《スポーツ少年団SHIPS交流大会》
①開会式 ②障害物リレー
③バケツでキャッチ ④4人5脚



一口メモ

プロ野球セ・リーグ球団 ニックネームの由来

- ドラゴンズ(中日)
親会社の中日新聞社杉山虎之助社長が辰年だった。
- ジャイアンツ(読売)
ニューヨークジャイアンツ(後にサンフランシスコへ移転)に所属していた、フランク・オドゥールという人が球団顧問のときに命名した。
- スワローズ(ヤクルト)
当時の親会社「国鉄(現JR)」の特急「つばめ」から命名した。
- 因みに
横浜ベイスターズの前身「大洋ホエールズ」は親会社が捕鯨をしていました。《スポーツの雑学より引用》

■学(まなぶ)
小学校から社会人まで野球一筋。(全道大会出場はないが、なかなかの選手だった見たいです。)
現在は、ソフトボールチーム(機船マリンス)の中心選手として活躍する現役プレーヤー。



⑥葛西 学さん一家
(敬称略)

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。
今号では、前号の「三上泰三さんから紹介のあった「葛西 学さん一家」です。

われらスポーツ家族の輪

- 慶子(けいこ)
小学4年生からソフトテニス始めるが、高校1年の時にソフトテニス部が廃部となつてしまいやめてしまった。
最近では、息子たちの影響でレディースサッカー大会に出場してストレスを発散している。
- 麻菜香(まなか)
稚内高校1年生。
小学校4年生から中学校までは、バドミントンの羽を追いかけていた。
現在は、親子でレディースサッカー大会に出場している。
- 司(つかさ)
潮見が丘中学校1年生。
小学校4年生から、潮見が丘サッカー少年団に所属。
中学校では、上級生に負けなように自主練習を励んでいる。
- 巧(たくみ)
潮見が丘小学校5年生。
小学校3年生から、潮見が丘サッカー少年団に所属。
Jリーグになることを夢見て毎日がんばっている。
- 学さんからのコメント
今年の夏に札幌ドームで行われた、サッカー日本代表対ウругアイ戦を観戦したときに抽選で当たったその試合で、使ったボールを家宝にしている。息子たちは、試合当日にボールに願いを込めてから家を出ているほど大事にしているようです。(試合結果は……)